

「ミリーのすてきなぼうし」を読んで、誰が何をしたのか、どんなことがあったのかを読み取りました。

①「ミリーのすてきなぼうし」の範読を聞く

「いつ」「どこで」「誰が」「どうしたのか」、どんな出来事が起こるのかを考えながら範読を聞きました。その後、簡単な感想を発表しました。

②場面の絵ごとにお話のおおまかな内容を読み取る

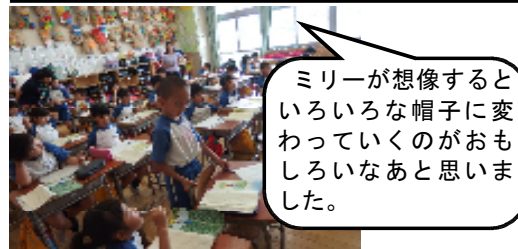
6枚の場面絵を参考にしながら、それぞれ「いつ」「どこで」「誰が」「どうしたのか」を発表しました。店長さんは、ミリーに特別な帽子をあげ、ミリーが想像すると次々に帽子が変わっていくお話であることを読み取りました。

クラス全体

③次時の学習の見通しをもつ

店長さんがミリーにあげた帽子のおもしろさや不思議さがいっぱいのお話であることを確認しました。そして、「スイミー」でお話クイズを作ったことを思い出し、おもしろいところや不思議なところを見つけ、クイズ作りに使えそうな文を見つけていくことを確かめました。

①範読を聞き、簡単な感想を発表する



ミリーが想像するといろいろな帽子が変わっていくのがおもしろいなあと思いました。

③次時の見通しをもつ



公園でみんな帽子を持っていて、みんな違った帽子なのが不思議だなあと思いました。早くクイズを作りたいです。

②場面絵ごとにおおまかな内容を読み取る



ミリーがいろいろな羽の帽子を想像したら、くじやくの帽子になりました。

初めての「ミリーのすてきなぼうし」の学習も、お話クイズをしようという目的があったので、意欲的に読み進めることができました。想像の好きなミリーに自分を置き換え、楽しく学習しました。

(実践者 教諭 河合 洋子)

〈感想〉

- 「ミリーのすてきなぼうし」の店長さんは、お金を持っていないミリーに特別な帽子をあげて、やさしいと思いました。
- 私はケーキが好きなので、ケーキの帽子を想像するところがおもしろかったです。
- おもしろいお話なので、クイズ作りが楽しみです。